

令和8年度 アオコ情報（河川 No. 2）

6月9日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}は、新川、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで0相当^{※2}でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋、新港橋及び新川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度: < 5 µg/L)でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5~10 µg/L)でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5 µg/L)でした。

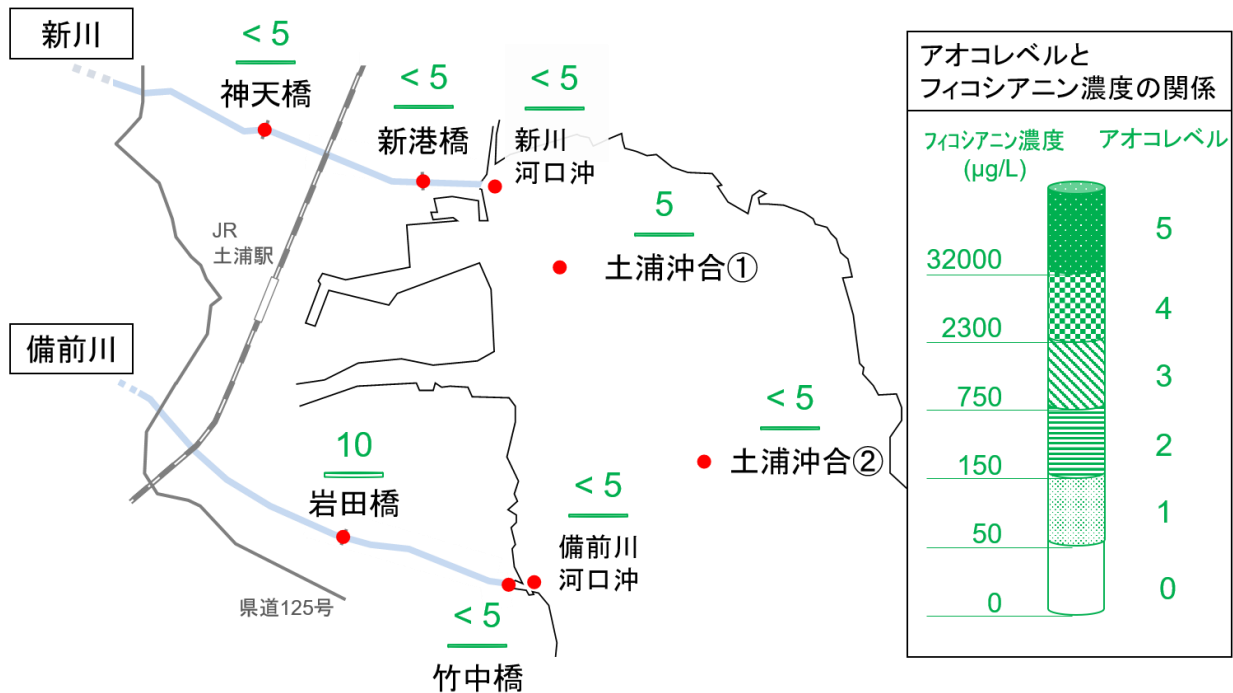


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP：<http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら，2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	6月9日	6月9日	6月9日	6月9日	6月9日	6月9日	6月9日	6月9日
	10:26	10:10	9:50	10:49	11:02	9:24	9:43	9:35
水温 (°C)	21.5	23.1	23.5	21.6	22.0	21.7	22.2	21.5
pH	7.5	7.5	7.4	7.6	7.7	8.2	7.6	7.9
EC (mS/m)	24.3	40.2	41.6	25.3	22.0	27.5	32.0	27.4
透視度 (cm)	>50	25	49	21	18	27	29	33
フィコシアニン (µg/L)	< 5	< 5	< 5	10	< 5	< 5	< 5	< 5
クロロフィル a (µg/L)	18	5	2	86	55	26	16	11

● (参考) アオコレベル

